

編著者紹介

平野 孝（ひらの・たかし）

[編者]

1951年岐阜県美濃市生まれ

三重短期大学教授を経て龍谷大学法学部教授。2009年3月25日逝去

主 著：『内務省解体史論』（法律文化社、1990年）

『菜の花の海辺から（上・下）』（法律文化社、1997年）

『都市の内乱 西宮（1960-1963）』（日本評論社、2008年）など

加川充浩（かがわ・みつひろ）

[編者]

1973年兵庫県神戸市生まれ

鳥根大学法文学部准教授

主 著：『西宮現代史 第1巻Ⅰ』（西宮市、2006年、共著）

「住民自治の推進における地域福祉計画の役割と課題」（『地域福祉研究』No35、2007年）など

青木淳英（あおき・あつひで）

[編者]

1974年滋賀県大津市生まれ

大阪千代田短期大学講師

主 著：「社会福祉協議会における福祉計画の策定レベルに関する研究—西宮市社協計画の分析を通して—」（『龍谷法學』第37巻第4号、2005年）など

岩井義樹（いわい・よしき）

1976年大阪府生まれ

常盤会学園大学講師

主 著：「ソーシャルワークの焦点と方法」（『ソーシャルワークと生活支援方法のトレーニング』（中央法規出版、2005年）など

竹添 展（たけぞえ・ひらく）

1979年和歌山市生まれ

社会福祉法人紀伊福祉会紀伊てまり苑等にて、特別養護老人ホーム、デイサービス職員として勤務した後、現在、龍谷大学大学院社会学研究科博士後期課程社会福祉学専攻